

カザンラクのローズフェスティバル(ブルガリアとルーマニア)の旅 13 日間



PROGRAM

DAY 1

04.06.2014 (WEDNESDAY):

トルコ航空又はヨーロッパ経由の航空会社にてブルガリアのソフィアへ。

TK-051 便 成田 11:55 イスタンブール 18:00 TK1029 便 イスタンブール 19:35 ソフィア 20:55

DAY 2

05.06.2014 (THURSDAY):

ホテルにて朝食後、ソフィア市内の観光へご案内いたします。ザセントネデリヤ大聖堂、聖ジョージロタンダ、セントニコラス、聖ソフィア、聖アレクサンドル・ネフスキー大聖堂、イヴァンヴァゾフ国立劇場、ロシア正教教会。昼食は市内レストランにて。午後は国立歴史博物館、ボヤナ教会、ユネスコの世界文化遺産・ボヤナ教会を訪れます。夕食はブルガリアン・レストランにて

ソフィア市内ホテル 泊

DAY 3

06.06.2014 (FRIDAY):

ホテルにて朝食後。リラの僧院へ出発。リラ修道院はブルガリアのシンボルの一つで、人気の高い観光名所です。修道院はリラ川とドルシリャヴィツァ川の間リラ山の山峡、標高 1147 メーターに位置しています。ソフィア



このプランへのお問合せ・お申込みは
親切 丁寧 安心 便利、テラーメイド専門旅行社だから出来る貴方だけのオンリーワンの旅
こだわりの旅(特許庁登録商標)・株式会社トラベルプラザ
TEL : 0274-22-5500 FAX : 0274-22-5400
E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp

市からは約 120 キロ、ブラゴエフグラッド市からは 41 キロにあります。リラ修道院はブルガリアのシンボルの一つで、人気の高い観光名所です。修道院はリラ川とドルシリャヴィツァ川の間リラ山の山峡、標高 1147 メーターに位置しています。ソフィア市からは約 120 キロ、ブラゴエフグラッド市からは 41 キロにあります。10 世紀の前半に創立され、何世紀もの間ブルガリアの精神、教育、文化の中心地でした。1983 年にはユネスコの世界文化遺産リストに登録されました。リラ修道院の現在の姿は、ほぼ 19 世紀に完成しました。修道士居住施設の東棟のみが 20 世紀に建築されたものです。修道院で最も古い建造物は 14 世紀(1335 年)に建築されたフレリヨの塔です。高さ 24 メートルの塔の最上階礼拝堂があります。現在フレリヨの塔は夏期のみ公開されています。修道院には 300 の部屋があり、その内 100 が修道士の居住部屋です。印象深いのは木彫刻のイコノスタスや壁画です。当時を代表するバンスコやサモコフの芸術家による力作です。教会堂の内外を飾る壁画は多くの芸術家によって描かれましたが、唯一人ザハリ・ゾグラフィが作品に自分の名を残しています。リラ修道院では、修道院の歴史と結びつく多くの遺物が何世紀にも亘り保存されており、19 世紀になると、それら遺物を展示する博物館が設置されました。博物館の展示品には 14 世紀から 19 世紀までに製作されたブルガリアと海外芸術の価値あるコレクションが含まれています。最も価値の高いものは修道士ラファエルが作製した木製十字架で、ミニチュアサイズの木彫刻が全面に施されています。この卓越した彫刻家は何年もかけて、最も繊細なノミや工具を用いて作品を作り上げました。北棟にある民族誌学博物館と民族復興期の客室では、織物、各地の伝統的な民族衣装、巡礼者が寄進した伝統的な容器類などが見学できます。その後、ブルガリア第 2 の都市プロブディフの出発。プロブディフはヨーロッパで最も古い都市の一つで、アテネ、ローマとコンスタンティノープルよりも古い街です。

プロブディフ市内 泊。夕食は市内レストランにて。

DAY 4

07.06.2014 (SATURDAY):

ホテルにて朝食後、プロブディフ市内の観光へご案内いたします。プロブディフはアッパー・トラキア平野に位置し、マリツァ川がその中心を流れ人口は約 35 万人です。歴史が紀元前 4000 年まで遡れるプロブディフはヨーロッパで最も古い都市の一つです。現在、プロブディフでは多くの演劇、踊り、映画関係のイベントが開催され、トラキア、ローマ、ビザンチン時代遺産が都市の近代建築に上手く溶け込んでいます。例えばローマ時代の水道は現在コマテフスコショセ大通りの一部となっており、修復された古代劇場は公演などに使われています。市内には歴史博物館、考古学博物館、民族誌博物館、自然史博物館があります。更に美術館と劇場もあります。プロブディフで最も有名な名所の一つは現在も住居として使われ修復された多くの家屋が集中している旧市街です。1979 年ユネスコの世界文化遺産のカザンラクのトラキア人の墓を訪問します。墓は紀元前 4 世紀にさかのぼるトラキアネクロポリスの一部です。

その後、ブルガリア中部のカザンラクへ移動します。カ

ザンラク周辺のホテル 泊 夕食は市内レストランにて



このプランへのお問合せ・お申込みは
親切 丁寧 安心 便利、テラーメイド専門旅行社だから出来る貴方だけのオンリーワンの旅
こだわりの旅(特許庁登録商標)・株式会社トラベルプラザ
TEL : 0 2 7 4 - 2 2 - 5 5 0 0 FAX : 0 2 7 4 - 2 2 - 5 4 0 0
E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp

DAY 5

08.06.2014 (SUNDAY):

ホテルにて朝食後、カザンラクの観光へご案内致します。カザンラク市はブルガリアの中央にあり、カザンラク盆地の西部分に位置します。人口は約 82000 人。ユネスコの世界遺産登録されているカザンラク市はバラの谷とトラキア王の谷の中心で、魅力的な観光地です。ブルガリア国内で最大のトラキア墳墓とバラ博物館があります。ダマスク・ローズ(Rosa Damascena)、あるいは香油用バラはカザンラク地域最大の特産です。このバラは数世紀前にアジアからもたらされました。現在ではブルガリアのシンボルとして扱われています。

バルカン山脈の南側の地域は「バラの谷」と呼ばれるようになりました。バラ博物館には、ブルガリア国内からも海外からも多くの来訪者が訪れます。カザンラク市の中心部から 1 キロにあるクラタ民族誌学資料館でも当時のバラ油製造について見学することができます。バラ祭りは美しさと可憐な花をお祝いするブルガリアを代表するフェスティバルの一つです。1903 年に初回のバラ祭りが実施されました。それ以来、毎年 6 月の第一週末に開催されています。この時期はカザンラク地域の香油用バラが一斉に咲きます。今ではカザンラクのバラ祭りは内外からのお客様や観光客が大勢訪れる国際的なお祭りになりました。バラ女王の選出と戴冠式、バラ摘み式やバラ蒸留式、市民も参加するカーニバル行進、国際フォルクローレ・フェスティバル「青年とバルカン」など、見所がいっぱいです。カザンラク市内にあるもう一つの名所がブルガリアの著名な作家、芸術家、そして公人であったディミタル・チョルバジスキ・チュドミル(1890 年～1967 年)の家です。この家はチュドミルが亡くなった翌年の 1968 年に博物館となりました。カザンラク市内のホテルがご提供するプロのサービス、周辺の農村にある家族的な雰囲気、ゲスト・ハウス、町の騒音から離れ山間部の静寂に包まれた山小屋など、バラの谷では様々なタイプの宿泊設備があります。レストランでは豊富なメニューのお料理を、ゲスト・ハウスでは庭でとれた食材を使ってオーナー御自慢の手作り料理などをご提供します。

DAY 6

09.06.2014 (MONDAY):

朝食。ヴェリコ・タルノヴォ - ツアレヴェッツの丘の観光ツアーへ御案内を致します。ヴェリコ・タルノヴォの地方歴史博物館はブルガリアで最も大きい博物館の一つです。分館が近くのアルバナシー村、ニキュプ村、ガルツィテ地区、キリファレヴォ市にあります。博物館にはローマ時代、ビザンチン時代初期、中世時代、民族復興期、解放後の近・現代史を紹介しています。

夕食はホテルにて、宿泊はヴェリコ・タルノヴォまたはアルバナシー村。

DAY 7

10.06.2014 (TUESDAY):



このプランへのお問合せ・お申込みは
親切 丁寧 安心 便利、テラーメイド専門旅行社だから出来る貴方だけのオンリーワンの旅
こだわりの旅(特許庁登録商標)・株式会社トラベルプラザ
TEL : 0274-22-5500 FAX : 0274-22-5400
E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp

ホテルにて朝食後、ルセに向けて出発。途中でユネスコの世界文化遺産・イヴァノヴォ岩窟教会、に立ち寄ります。ルセに到着後は、ルセ市内の観光ツアーへご案内致します。ルセはバロック、ロココのモニュメントのアーキテクチャにより、「リトル・ウィーン」として知られています。ルセの中心部にブルガリアで最も美しい都市の家を見る事ができます。夕食はホテルで
ルセ市内ホテル 泊、

DAY 8

11.06.2014 (WEDNESDAY):

ホテルにて朝食後、ルーマニアの第二の都市ブラショフへ向います。トランシルヴァニア地方にある中世の街並みを残した美しい都で、その雰囲気は絵本の中に出てくるようなこれぞ古き良きヨーロッパ！多くの観光客は、この景色に魅了されてしまいます。主な観光スポットは、「黒の教会」「要塞教会群」そしてドラキュラの舞台「ブラン城」などです。夕食はホテルにて、ブラショフ市内ホテル 泊

DAY 9

12.06.2014 (THURSDAY):

ホテルにて朝食後、ドラキュラの城として知られるブラン城を訪問します。60メートルの高い岩の上に1377年から1382年までに建てられた中世の要塞です。その後、ブラショフ市内の観光ツアーへご案内致します。市役所～市立広場～大聖堂や黒の教会など東ヨーロッパで最大のゴシック様式の教会が見られます。夕食は市内レストランにて
ブラショブまたはポイアナブラショフでの宿泊。

DAY 10

13.06.2014 (FRIDAY):

ホテルにて朝食後、ヨーロッパ南東部最大の都市、ルーマニアの首都、ブカレストに向けて出発。シュとブカレストは人口約200万人の都市、ブカレストに関する最初の記録はヴラッド・ツェペシュ領主が1459年9月20日に書いたものとされています。伝説によると「ブクル」という羊飼いが、もともとこの街を設立したそうです。この「ブクルの街」が「ブクレシティ」と名づけられました。英語圏では「ブカレスト」と発音されるので、日本でも「ブクレシティ」よりも「ブカレスト」と呼ばれることが一般的です。当時の町の中心は、現在のブカレストの旧市街となっています。非常に美しい都市で、第二次世界大戦前までは「東欧の小パリ」とも呼ばれました。ブカレストには、伝統的な建物がまだ数多く残っています。アテネ音楽堂、ブカレスト大学、エネスク作曲家の博物館、美術館、大聖堂、スタヴロポレオス教会、カジノなどが代表的な建物です。ブカレストの中でも特に面白い博物館は農村博物館です。屋外博物館で、全国から集められた昔の農家を、再び組み立てた建造物を見ることが出来ます。



このプランへのお問合せ・お申込みは
親切 丁寧 安心 便利、テラーメイド専門旅行社だから出来る貴方だけのオンリーワンの旅
こだわりの旅(特許庁登録商標)・株式会社トラベルプラザ
TEL : 0274-22-5500 FAX : 0274-22-5400
E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp

ブカレスト市内ホテル 泊 夕食は市内レストランにて

DAY 11

14.06.2014 (SATURDAY):

ホテルにて朝食後、ブカレスト市内観光へご案内いたします。アメリカの国防総省ペンタゴンについて世界で2番目に大きいと言われるチャウチェスク政権時代の悪名高き建築遺産「国民の館」部屋数はなんと3107室にも上ると言われている巨大建物他をご案内いたします。夕食はしないレストランにて、宿泊はブカレスト市内ホテル 泊

DAY 12

15.06.2014 (SUNDAY):

朝食後、出発までフリータイム 午後、空港へご案内致します。午前便又は午後便にてブカレストから日本へ

TK1046 便 ブカレスト発 21:50 イスタンブール着 23:15

DAY 13

16.06.2014 (MONDAY):

TK-052 便 イスタンブール発 01:00 成田着 18:30



このプランへのお問合せ・お申込みは
親切 丁寧 安心 便利、テラーメイド専門旅行社だから出来る貴方だけのオンリーワンの旅
こだわりの旅(特許庁登録商標)・株式会社トラベルプラザ
TEL : 0 2 7 4 - 2 2 - 5 5 0 0 FAX : 0 2 7 4 - 2 2 - 5 4 0 0
E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp